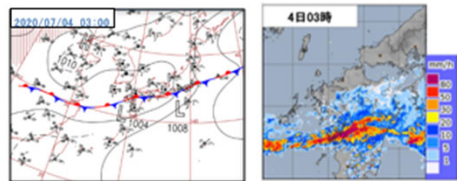
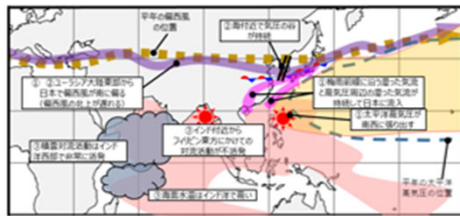


「九州・山口県の 気候変動監視レポート2020」 の公表

福岡管区気象台 気象防災部
地球環境・海洋課
地球温暖化情報官
野津原 昭二

九州・山口県の 気候変動監視レポート2020

九州・山口県の 気候変動監視レポート 2020



豪雨をもたらした2020年7月の大規模な大気の流れと
7月4日03時の天気図および気象レーダー画像

2021年5月
福岡管区气象台

九州及び山口県の

- ・ 2020年の気候の特徴
- ・ 気温、降水などの長期変化傾向
- ・ 周辺海域の海面水温

などの最新の状況のまとめ

* 最新のデータを反映して毎年更新

2020年の気候は
どんなだった？

九州も温暖化
しているの？

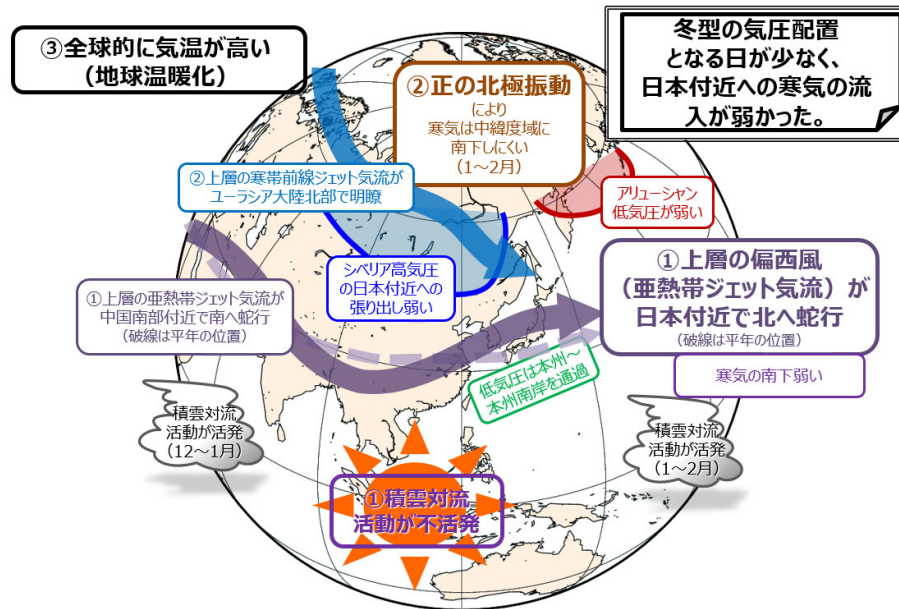
「九州・山口県の 気候変動監視レポート2020」の内容

- 九州・山口県における
2020年の天候と海洋の特徴とトピックス（顕著現象）
- 九州・山口県の長期変化傾向
 - 気温 • • 平均、最高、最低気温、猛暑日、熱帯夜など
 - 降水 • • 降水量、日最大降水量、短時間強雨など
 - 生物季節現象 • • さくらの開花日、いちょうの黄葉日など
 - 海洋 • • 海面水温、海面水位

2020年の九州・山口県の天候の特徴

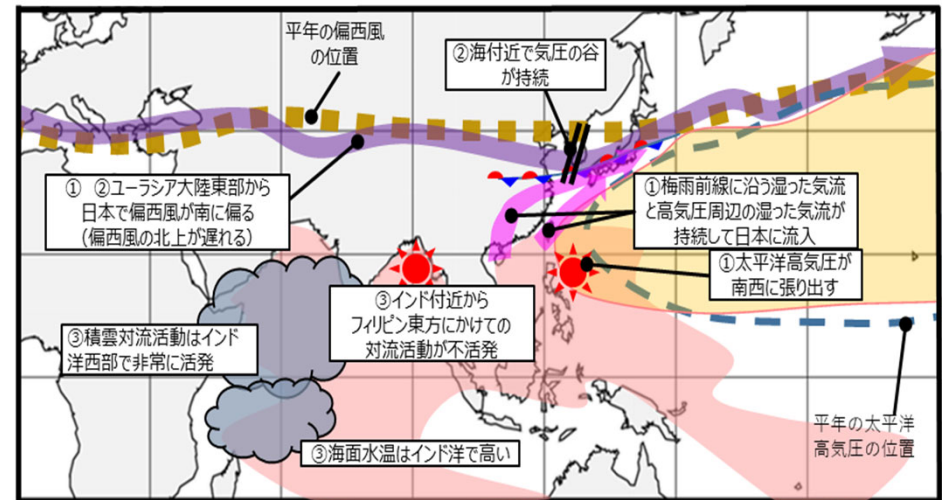
顕著現象の要因となった大規模な大気の流れを解説

2019/2020年冬の記録的な高温



寒気の流入が弱く記録的な暖冬に

令和2年7月豪雨



活発な梅雨前線の影響で記録的な大雨に

2020年の天候・海面水温の経過、梅雨や台風の特徴も掲載

九州・山口県の長期変化傾向の特徴

- 九州・山口県の**気温は上昇、猛暑日・熱帯夜は増加**
- 九州・山口県の**短時間強雨の発生回数は増加傾向**
- 九州北部地方の**最深積雪は減少傾向**がみられる
- **台風の発生数、九州への接近数、上陸数**などに長期的な**変化傾向はみられない**
- **さくらの開花日**は時期が**早まり**、**いちじょうの黄葉日、かえでの紅葉日**は**遅くなる傾向**
- **黄砂**の観測日数に長期的な**変化傾向はみられない**
- 九州周辺海域の年平均**海面水温**は、100年あたり $0.85 \sim 1.30^{\circ}\text{C}$ の割合で**上昇**

「各県の気候変動」を掲載

- 行政機関や地方自治体等が活用しやすいように
県ごとの気候の気温・降水などの変化傾向をまとめた
「各県の気候変動」を掲載

3.2 福岡県の気候変動

- 福岡、飯塚の年平均気温は上昇している。
- 福岡、飯塚の猛暑日、熱帯夜の年間日数は増え、冬日の年間日数は減っている。福岡の真夏日の年間日数は増えている。
- 福岡では、春の現象であるさくらの開花日は時期が早まり、秋の現象であるいちじくの黄葉日、かえでの紅葉日は遅くなる傾向にある。

*例 福岡県の気候変動のページ
福岡と飯塚の値を掲載
福岡の年平均気温は
100年あたり 2.45℃の割合で昇温

(1) 平均気温

表 3.2.1 は、福岡、飯塚の年及び季節ごとの平均気温の長期変化傾向である。福岡、飯塚の年及び各季節で有意な上昇傾向を示している。

図 3.2.1 は、福岡、飯塚の年及び季節別の平均気温の経年変化をグラフである。以下に、年及び季節別の特徴について述べる。

(ア) 年平均気温

福岡は 100 年あたり 2.45℃の割合で昇温しており、日本の年平均気温/100 年) 割合よりも大きい (気象庁、2021)。

図 3.2.1 に示した 5 年移動平均 (青太線) をみると、福岡では 1920 年代にかけてと 1960 年代後半から 1980 年代に比較的低温の時期がみられ、

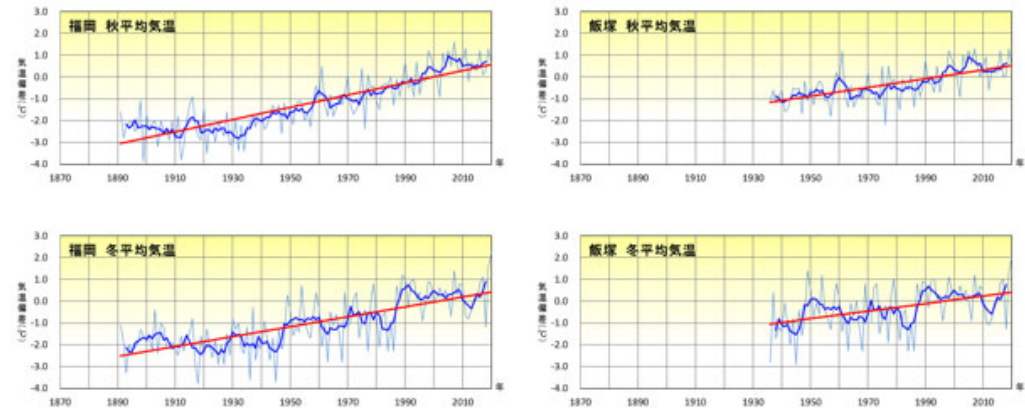
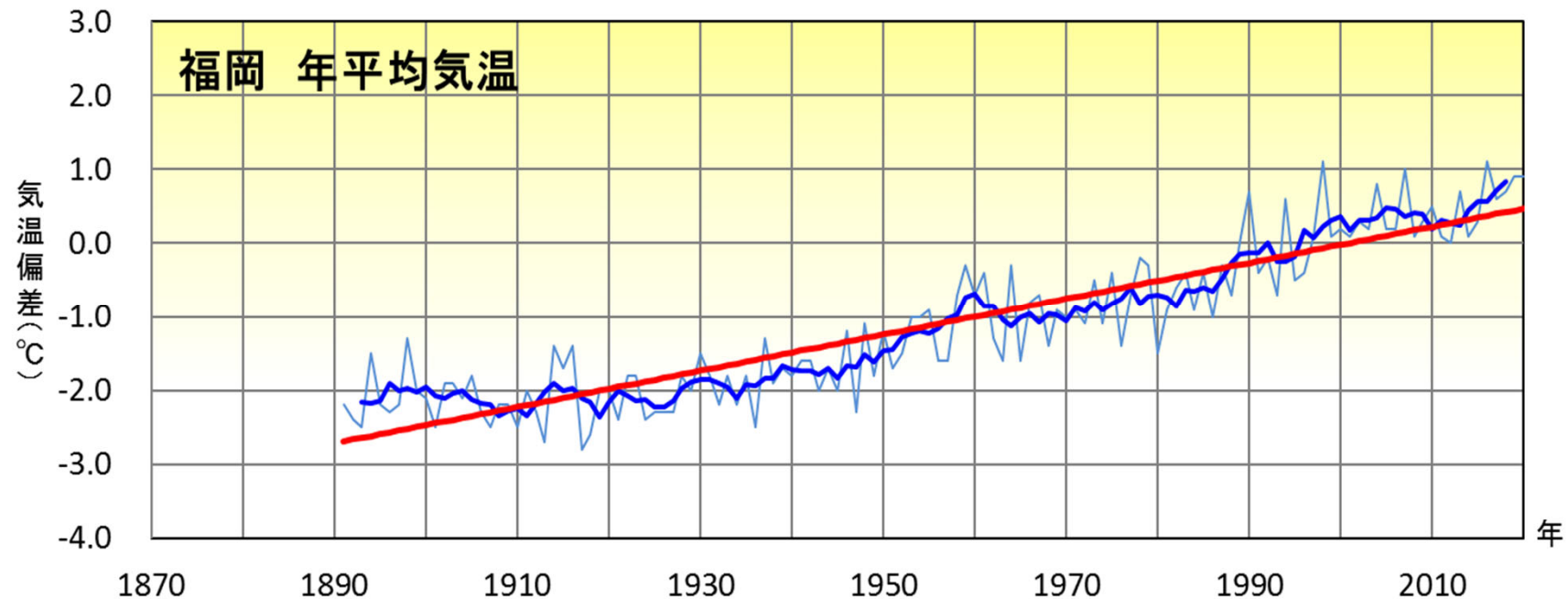


図 3.2.1 年及び季節平均気温の経年変化 (福岡、飯塚)

年平均気温の長期変化傾向

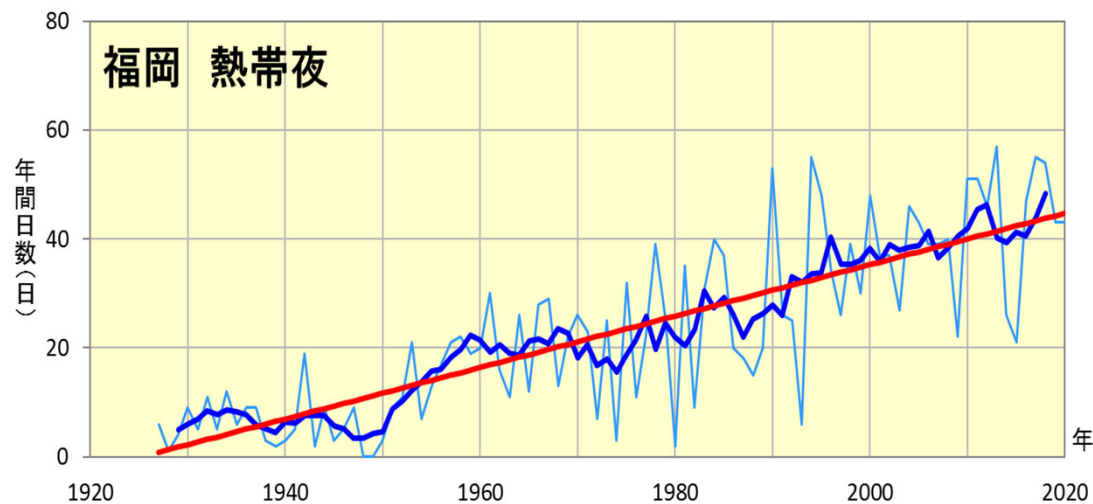
福岡市の年平均気温は、
100年あたり2.45℃の割合で上昇

要因には地球温暖化、都市化の影響、自然変動が含まれる



※青の細線：各年の年平均気温の基準値からの偏差
 青の太線：5年移動平均
 赤の直線：長期変化傾向。基準値は1981～2010年の30年平均値
 (統計的に有意な場合にのみ描画)

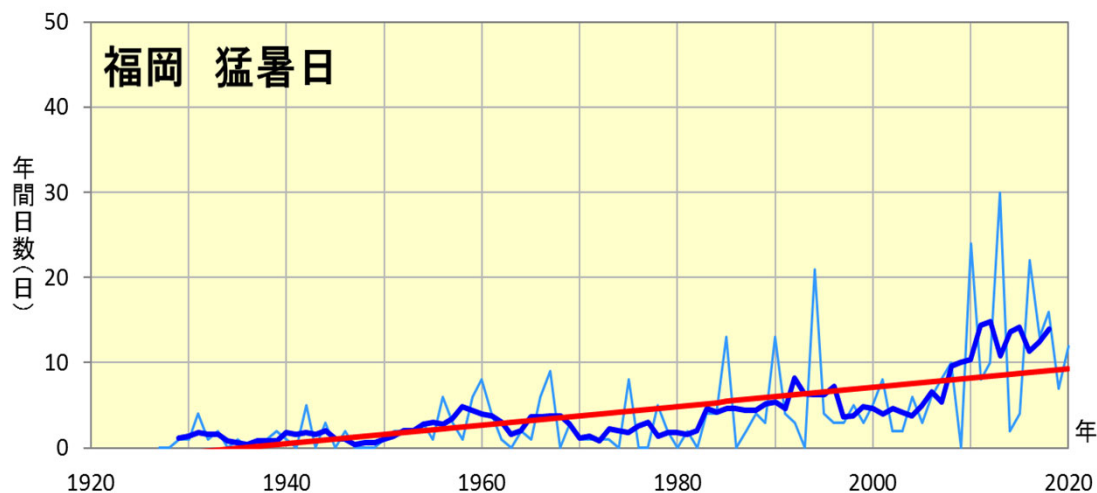
熱帯夜・猛暑日の長期変化傾向



福岡市の
熱帯夜の年間日数
10年あたり4.7日の
割合で増加

* 熱帯夜：日最低気温25℃以上の日

本来は夜間の最低気温が25℃以上を意味する



福岡市の
猛暑日の年間日数
10年あたり1.1日の
割合で増加

* 猛暑日：日最高気温35℃以上の日

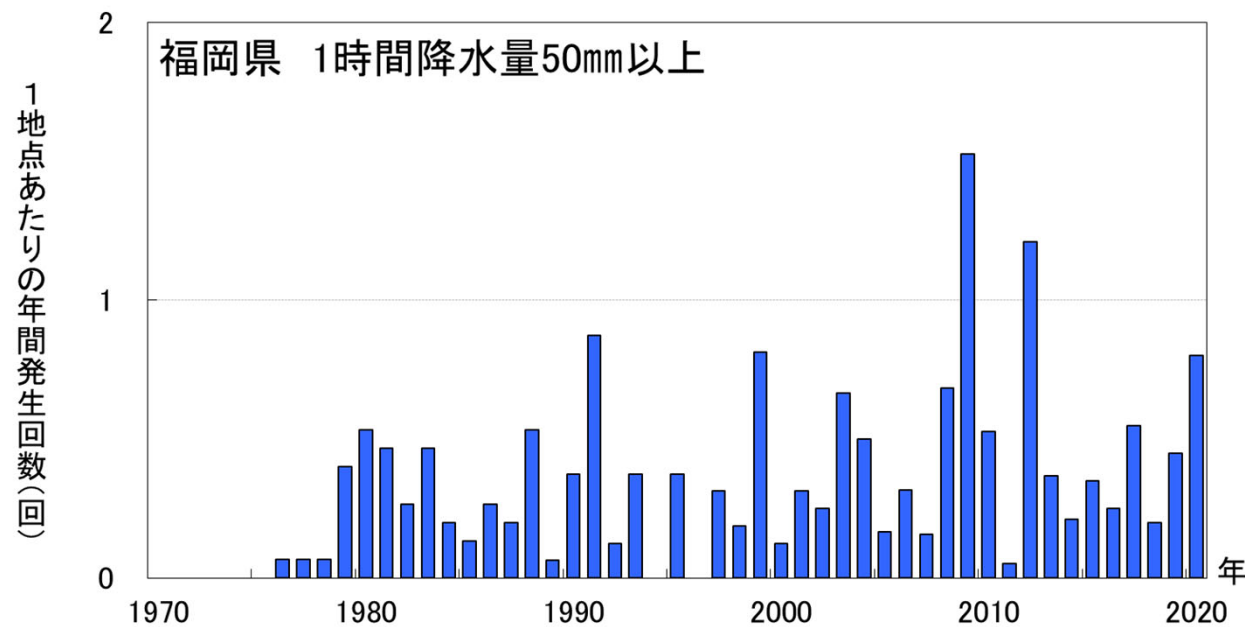
※青の細線：年々の値、青の太線：5年移動平均、赤の直線：有意な長期変化傾向

短時間強雨の長期変化傾向

福岡県の

1時間降水量50mm以上の発生回数は

1976~1985年の平均回数（約0.27回）と比べて、
2011~2020年の平均回数（約0.44回）は約1.7倍に増加



※1時間50mm以上は
「非常に激しい雨」以上に相当

※福岡県のアメダス全20地点の平均値。

統計期間：1976～2020年

- これまでのレポートは、地域の温暖化の現状をあらわす基礎資料として、各自治体が作成する「地域気候変動適応計画」や報道等で広く利用されています。

本レポートも引き続きご活用ください。

監視レポートページへのアクセス

福岡管区気象台HP

<https://www.data.jma.go.jp/fukuoka/index.html>



HP下部の
「各種防災情報」
をクリック



「九州・山口県の
気候変動監視レポート
2020」をクリック

監視レポートページへのアクセス

県別の概要については
県別のリンクからご覧ください

4. 2019年の九州・山口県周辺海域の海面水温の経過	
目次	ページ
第Ⅱ部 九州・山口県の長期変化傾向	
要約(900KB)	21P~24P
第1章 世界と日本の気候変動(900KB)	25P~30P
1.1 気温	
1.2 降水量	
1.3 海面水温	
1.4 海面水位	
第2章 九州・山口県の気候変動(4.4MB)	31P~73P
2.1 九州・山口県の地勢と気候	
2.2 九州・山口県の気温	
2.3 九州・山口県の降水	
2.4 九州・山口県に影響した台風	
2.5 九州・山口県の生物季節現象	
2.6 九州・山口県の黄砂現象	
第3章 各県の気候変動(13.4MB)(各県をまとめたものになります)	74P~212P
3.1 山口県の気候変動(2.0MB)	
3.2 福岡県の気候変動(1.7MB)	
3.3 佐賀県の気候変動(1.3MB)	
3.4 大分県の気候変動(1.7MB)	
3.5 長崎県の気候変動(3.4MB)	
3.6 熊本県の気候変動(2.1MB)	
3.7 宮崎県の気候変動(2.4MB)	
3.8 鹿児島県の気候変動(3.5MB)	
第4章 九州・山口県周辺海域における海洋の経年変化(1.4MB)	213P~222P
4.1 海面水温の経年変化	
4.2 年平均海面水位の経年変化	
目次	ページ

県別のリンク

https://www.data.jma.go.jp/fukuoka/kaiyo/chikyu/report/repo/repo_download.html

3.5 長崎県の気候変動

- 厳原、長崎の年平均気温は上昇している。
- 平戸、福江の真夏日の年間日数は増え、冬日の年間日数は減っている。福江の熱帯夜の年間日数は増えている。
- 長崎では、春の現象であるさくらの開花日は時期が早まり、秋の現象であるいちじくの黄葉日、かえでの紅葉日は遅くなる傾向にある。

(1) 平均気温

表 3.5.1 は、厳原、長崎、平戸、佐世保、雲仙岳、福江の年及び季節ごとの平均気温の長期変化傾向をまとめたものである。雲仙岳の夏を除く各地の年及び各季節で有意な上昇傾向を示している。

図 3.5.1~5 は、厳原、長崎、平戸、佐世保、雲仙岳、福江の年及び季節別の平均気温の経年変化をグラフにしたものである。以下に、年及び季節別の特徴について述べる。

(ア) 年平均気温

長崎は100年あたり1.49℃の割合で昇温しており、日本の年平均気温の上昇(1.24℃/100年)割合よりも大きい(気象庁、2020)。

図 3.5.1 に示した5年移動平均(青太線)をみると、厳原では1960年代から1980年

その他の気候変動に関する情報

● 「九州・山口県の気候変動監視レポート2020」

九州・山口県における気温、降水、サクラの開花、黄砂などの長期変化や、九州・山口県周辺海域の海面水温、海面水位に関する。九州・山口各県の気候変動の特徴を把握するために、県ごとの年平均気温や猛暑日、激しい雨の年間発生回数等の長期的な変

<https://www.data.jma.go.jp/fukuoka/kaiyo/chikyū/report/report.html>



これまでの現状

「九州・山口県の気候変動監視レポート2020」本文のダウンロードページ

● 「九州・山口県の地球温暖化予測情報第2巻（2019年5月増補版）」

2018年5月に「九州・山口県の地球温暖化予測情報第2巻」として公表した内容に、年最大日降水量、年最深積雪、年降雪量のページで公表しました。



今後の予測

「九州・山口県の地球温暖化予測情報第2巻（2019年5月増補版）」本文のダウンロードページ

気候変動の現状と予測の最新の知見をまとめた「日本の気候変動2020」もごらんください

● リーフレット「〇〇県の気候のこれまでとこれから」（2018年10月作成）

「九州・山口県の気候変動監視レポート」と「九州・山口県の地球温暖化予測情報第2巻」のデータを活用し、九州・山口県版



現状と予測の簡潔なまとめ



<https://www.data.jma.go.jp/cpdinfo/ccj/index.html>